命のために何を食べ、何を飲もうか、また体のために何を着ようかと、思い煩ってはならない。命は食べ物にまさり、体は着るものにまさっているではないか。空の鳥を見なさい。種をまくことも刈り入れることもせず、また倉に納めることもしない。それなのにあなた方の天の父は、これを養ってくださるのである。あなた方は鳥よりもはるかにすぐれているではないか。

―マタイ6章25節―

あなたは自由に生きてゆけばよい。
いつも思い切り笑い、泣き、叫び、
命をフル回転させてゆけばよい。
あなたの笑うことが人の笑顔をさそい、
人の泣くことがあなたの考えることを呼び、
あなたはただ真っ直ぐに進んでゆく。

必要なことは困らなくてもきっと教えてくれる。
入り用なことは求めなくてもきっと与えられる。

あなたはただ真っ直ぐに歩いてゆけばよい。
笑った分だけ幸せになれるし、
泣いた分だけ大きくなれるし、
よりいっそう優しくなっていく。
あなたが一生懸命にそうやって生きていると、

あなたのそばに輪ができる。
あなたはただ真っ直ぐに歩んでゆけばよい。
あなたはそのままで素晴らしいのだから。

（国語科　高橋　覚）